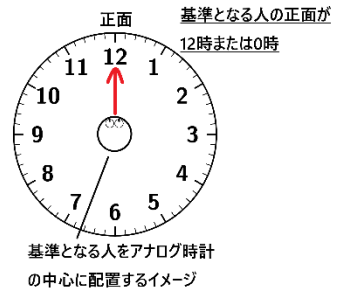


令和元年度 視覚障害者とそば打ち体験交流ボランティア講座

1. 講義

視覚障害者のサポート方法：「富山三つ星山の会」坂田会長、桐井事務局長

サポートする人は、右ひじを貸して、半歩前を歩き誘導！
方向は、クロックポジション（12時の方向など）で伝えて。
あっち、こっちなどの指示代名詞は伝わりませんよ。など
「今日は練習。間違えることを恐れないで」



参加者の感想

・視覚障害の方に、情報をどのように伝えるか、自分なりに考え、言葉にして伝えることができたように思います。（20代女性 晴眼※）

※晴眼：視覚障害の対義語

2. そば打ち体験

粟巣野そば普及グループにご指導いただきました。



参加者の感想

・だんだんそばの香りがしてきて、そば打ちを実感できてうれしかった。班の人たちといろいろな会話ができて楽しかった。（60代女性 全盲）

3. ネイチャーゲーム

富山県シェアリングネイチャー協会 萩原代表にご指導いただきました。



散策しながら、
手ざわりカードでビンゴゲーム。
(ちくちく、すべすべ など探して
カードを開けました！)



参加者の感想

- ・自然を五感で感じる新鮮な経験ができた。(20代男性 晴眼)
- ・自然の中に身を置いて心身共に、とてもさわやかになった。(70代女性 全盲)
- ・日差しもやわらかく心地よい風が吹き、久しぶりにリラックスできた。
(70代男性 弱視)

4. 振り返り

各班で今日の振り返りをしました。(グループワーク)

- ・視覚障害があると感じさせないような、活発に活動される姿を見て、「自分も負けてられないな」と感じました。(20代男性 晴眼)
- ・私の心が動かされた講座でした。感謝します。
視覚障害の方が普通に生活されている姿に刺激を受けました。(30代女性 晴眼)
- ・いろいろな人に会えて(交流できて)楽しかった。(多数)



※参加者の感想の一部を紹介しました。



本講座は、富山市社会福祉協議会 大山支所主催、
富山三つ星山の会(障害者のアウトドアを支援する団体
障害者、家族、ボランティアで構成)
と共催して実施しました。
大山観光開発(株)の後援と富山県シェアリングネイチャー協会
の協力をいただきました。

参加者みなさんのご協力のもと、楽しくて、気づきの多い講座と
なりました。ありがとうございました。